

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和2年12月 日

協議会名: 岩内町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
ニセコバス株式会社	【系統名】 岩内町コミュニティバス 【運行区間】 岩内町内	・全体の停留所配置のバランス や各停留所の乗降人数の需要 傾向の分析、利用者からの意 見・要望の情報把握に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施 された	B ・事業の実施により、主に病 院・公営住宅などの停留所 を中心に多くの乗降者があ り、高齢者をはじめ、住民の 生活の足を確保することが できた。また、移動が困難な 冬季について、他の時期よ りも乗降人数が増加し、住 民の移動手段である公共交 通として十分に機能を果た した。 ・令和2年1月頃から蔓延し 始めた新型コロナウイルス 感染症の影響から、年間利 用者数は38,640人、収支改 善率は25.5%と、どちらも目 標を下回る結果となった。	・通院や買い物など生活面で の利便性を確保するとともに、 商店街などと連携し、地域の活 性化に資する地域公共交通を確 保する。また、広報活動やバス を利用しやすい環境の整備を 継続して行うことに加え、新型 コロナウイルス感染症の影響 による利用者の低迷を改善す るため、衛生面の向上に努め、 誰もが安心して利用できる公共 交通の実現を目指す。 ・キャッシュレス決済の導入を 検討し、新型コロナウイルス感 染症による新しい生活様式へ の対応を図る。